

第49回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会

「ゼロ災」に向けた安全の確保と品質向上の取り組み

CHIYODA



2013年11月21日
千代田運輸株式会社
取締役 石崎 謙一

会社概要

CHIYODA

社名：千代田運輸株式会社

所在地：東京都日野市日野台1丁目21番地1

創業：1953年(昭和28年)4月2日

資本金：9,060万円

従業員数：83名(グループ全体391名)

車両台数：53台(関連会社73台 合計126台)

フォークリフト台数：32台

事業内容：
・各種自動車の陸送請負事業
・一般貨物自動車運送事業
・倉庫業など

営業所・事業所：15ヶ所(金沢、群馬、北海道、仙台、名古屋、関西、四国、九州等)

協力会社：17社(協力会加入会社) 他全国多数

URL:<http://www.chiyodaunyu.co.jp>



主な業務内容



■ 商品車物流部 商品車輸送(自走・積載車輸送・船舶輸送)



■ 生産物流部 貨物輸送(工場間輸送・一般貨物輸送)、引越業務、物流管理業務 (商業複合施設内)



■ 部品物流部 自動車部品保管、加工、中継輸送、順序納入



基本方針・経営理念・企業姿勢



「基本方針」

- ①安全の確保と品質向上を事業活動の基本とする
- ②日野グループの物流・サービスの中核企業を目指す
- ③大型4社のカーキャリアトップ企業を目指す
- ④地域に貢献する新たな物流・サービスを提供する
- ⑤成長・発展について常に考え、創造力ある企業を目指す

「経営理念」

御縁を大切に、物流サービスを通じ広く社会に貢献し、
環境に優しく豊かな社会の実現を目指す

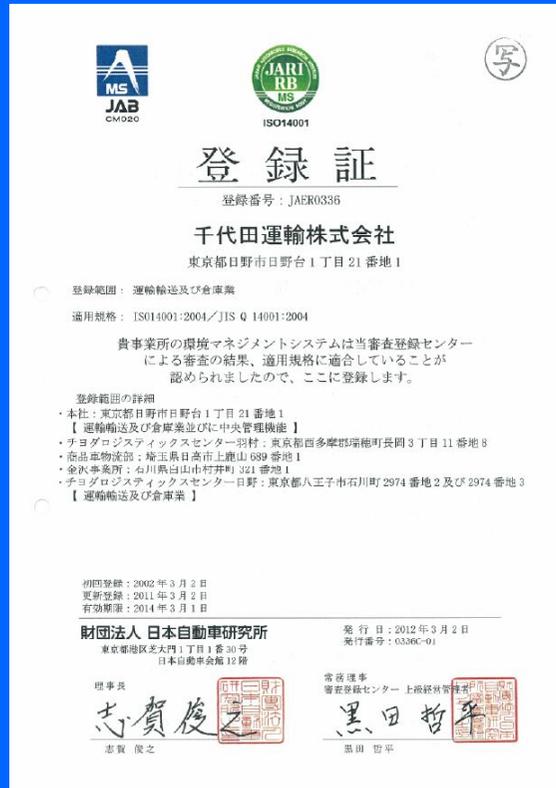
「企業姿勢」

- ①お客様の満足の追求
- ②人命の尊重
- ③法の遵守と公正な行動
- ④働く喜びの実現
- ⑤環境保護の推進

各認定・認証取得



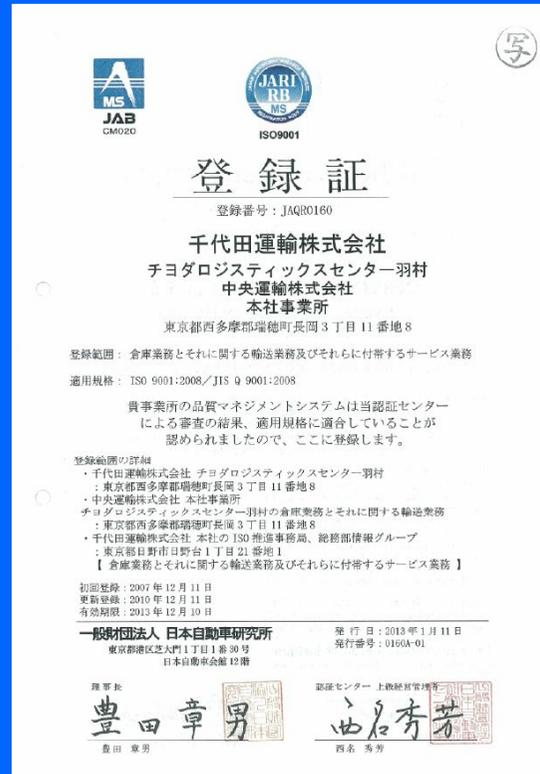
①環境マネジメントシステム ISO14001



2002年3月認証取得

(本社・CLC羽村・日高・金沢・CLC日野)

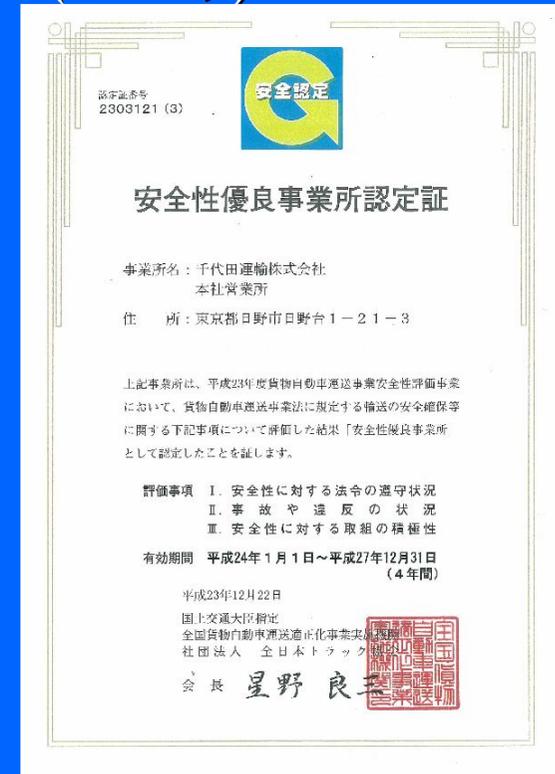
②品質マネジメントシステム ISO9001



2007年12月認証取得

(CLC羽村)

③安全性優良事業所認定 (Gマーク)



2004年1月初回取得

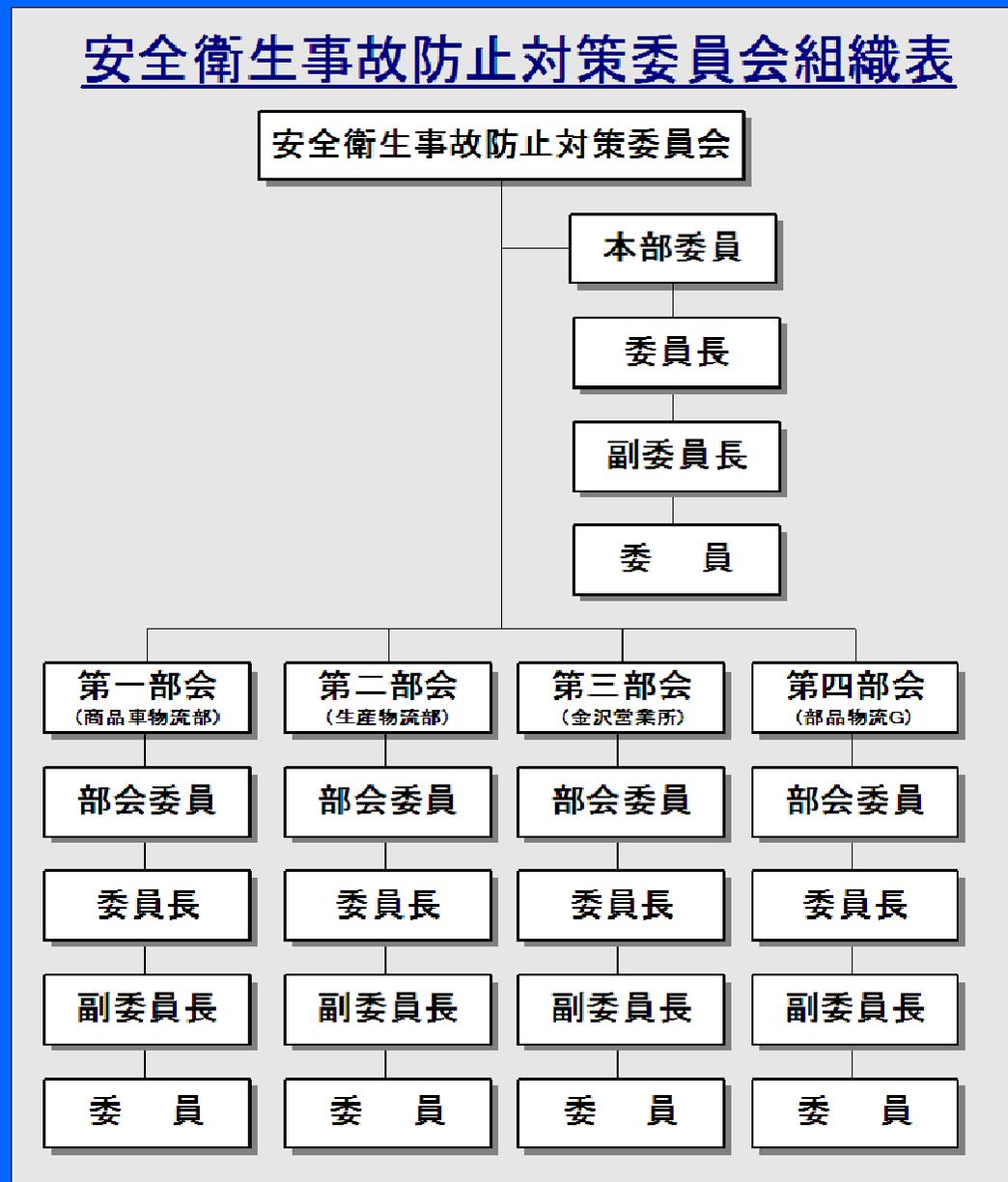
(本社・金沢)

※ ISO39001 道路交通安全マネジメントシステム認証取得活動中
2014年3月認証取得予定

安全活動推進体制



安全衛生事故防止対策委員会組織表



安全衛生活動計画

スローガン:基本ルールの徹底でゼロ災を達成しよう!

基本方針

1 企業の社会的責任に応える

「各種法令、エチケット、マナー等『企業コンプライアンス』を確立し多様化する社会のニーズに応える」

2 環境に配慮したエコドライブ運転の励行

「エコドライブ研修の継続実施とエコドライブ運転は安全に通じる」

3 乗務員とのコミュニケーションの推進による運転マナーのレベルアップ

「SFR・ドライブレコーダー解析結果の活用による運行状態の把握と具体的な指導」

4 各種乗務員研修の継続実施による安全意識のレベルアップ

「安全は全てに優先する意識を中心とした研修を推進し、真のプロドライバーを育成」

5 輸送品質向上会議及び各社・各部職場安全会議の 継続実施による安全情報の共有

「管理者及び乗務員全員が安全意識を共有し、安全への取組活動を積極的に推進する」

輸送の安全に関する計画/安全確保に関する取組み



重点活動計画 (各部署が現場に適した具体的な施策で安全意識の浸透を図る)

実施項目	月間活動計画												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1 運輸安全マネジメントの継続推進	←---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	→---
2 安全衛生事故防止対策委員会(安全会議)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
3 無事故マラソンの実施	---	◎ _{5/25}										◎ _{2/25}	---
4 春・秋の交通安全運動強化月間	←---						←---						
5 オールチヨダ代替研修会(本社主催)				◎									
6 年末年始交通安全キャンペーン									◎←---	→◎			
7 路上パトロール	←---	---	---	---	---	---	1回/週	---	---	---	---	---	→---
8 構内パトロール	←---	---	---	---	---	---	1回/週	---	---	---	---	---	→---
9 輸送品質向上会議	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎		
10 新人・中堅乗務員研修	◎			◎			◎			◎			
11 地方関連会社現地研修			◎			◎		◎					
12 職場安全会議(含むフォークリフト)	←---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	→---
13 定期健康診断			◎					◎					
14 エコドライブ研修		◎	◎		◎		◎		◎		◎		
15 安全運転研修				◎		◎				◎			

輸送品質向上会議



管理者を対象に毎月実施。グループ会社と連携



オール千代田安全大会

CHIYODA



フォークリフト講習会



フォークリフトの操作方法、安全確認方法を徹底。



エコドライブ研修



日野自動車お客様テクニカルセンターのご協力を得て実施



平成19年6月から平成25年10月まで

延べ52回、503名受講



安全運転講習



日野自動車お客様テクニカルセンターのご協力を得て実施



トヨタ・ドライビングスクール

CHIYODA



新人・中堅乗務員研修



・新人乗務員研修

新入社の乗務員を対象に、「輸送業務」を一から勉強します。
また、商品の製造過程を見学し、輸送を担当する責任感を養います。

・中堅乗務員研修

中堅乗務員に対し、あらためて「基本」を再確認させる研修会。
ルールの徹底と モラルの向上を図ります。



事故再発防止講習会



事故惹起乗務員が事故状況を説明し反省と横展開を図る



健康管理



アルコールチェック



始業点呼、終業点呼時に測定
2004年9月～



血圧計 出発前に血圧測定を実施



塩熱飴 熱中対策に塩熱飴を配布

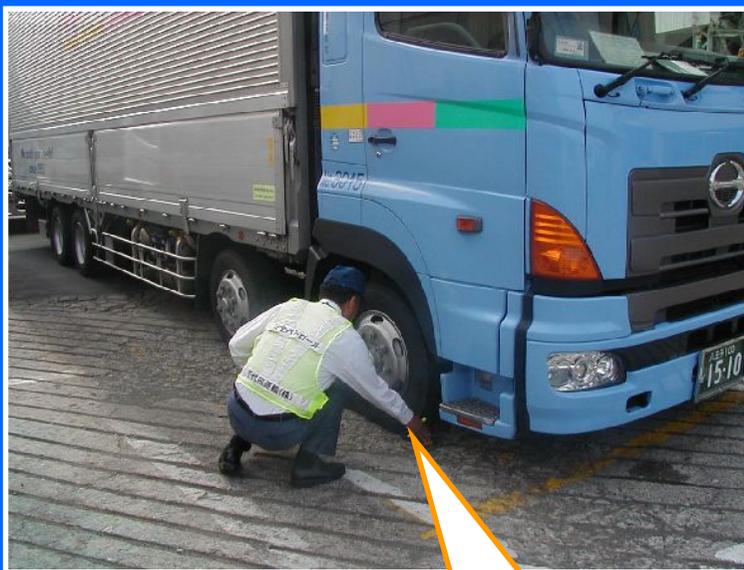


物流環境の整備

■徹底した安全パトロールによる指導の実施

◆安全パトロールの実施（構内及び路上）＜貨物トラック＞

トラックの輪止めの確認



ヘルメット着用の確認



物流環境の整備

■徹底した安全パトロールによる指導の実施 <商品自動車>

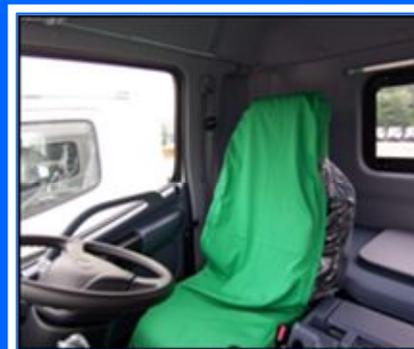
輸送必携アイテム3点セット（ネームプレート、シートカバー、反射板）の装着指導



ネームプレート



シートカバー



反射板



後方反射板



側面反射板

物流環境の整備

立哨活動(東京都トラック協会・自社)



加盟団体との共同パトロール(車両物流サービス会社11社会)



フォークリフトの安全対策



①セーフティレコーダの搭載



旋回中の加減速挙動を検出

急旋回
散佈図

急旋回速度
加減速

散佈図をクリックして、映像を表示

映像を表示

動画中に行う加減速は同軸れ/転倒事故の原因になりますので、その挙動を検出して表示します。

急ブレーキ/急発進を検出

挙動リスト

挙動リストをクリックして、映像を表示

映像を表示

前進中の急ブレーキ/バックの急発進はとも危険な運転です。その挙動を検出して表示します。

スイッチバック挙動を検出

前進
バック

前進からバック、バックから前進に切り替える時、十分停止時間があれば、安全確認を怠らなうことができます。その停止時間をヒストグラムで表示します。

段差判定機能を実現

段差の上などを走行するときの段差の挙動は、危険挙動としては検出しません！ 本装置に危険な挙動だけを検出します。

解析結果の帳票印刷

90

解析結果をA4用紙1枚に帳票として印刷します。また、帳票には、フォークリフトの稼働時間も印刷します。



フォークリフトの安全対策

CHIYODA

②タイヤへの白ペイントの塗布

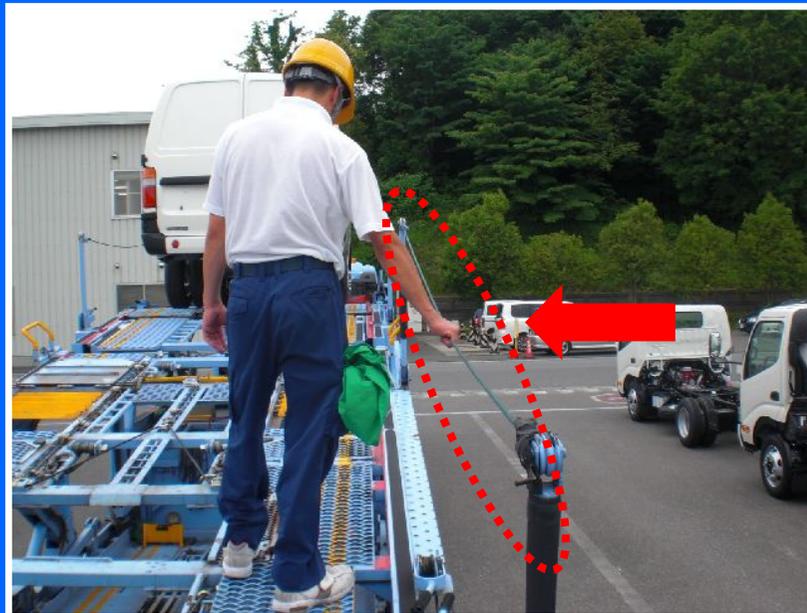


速度の「見える化」

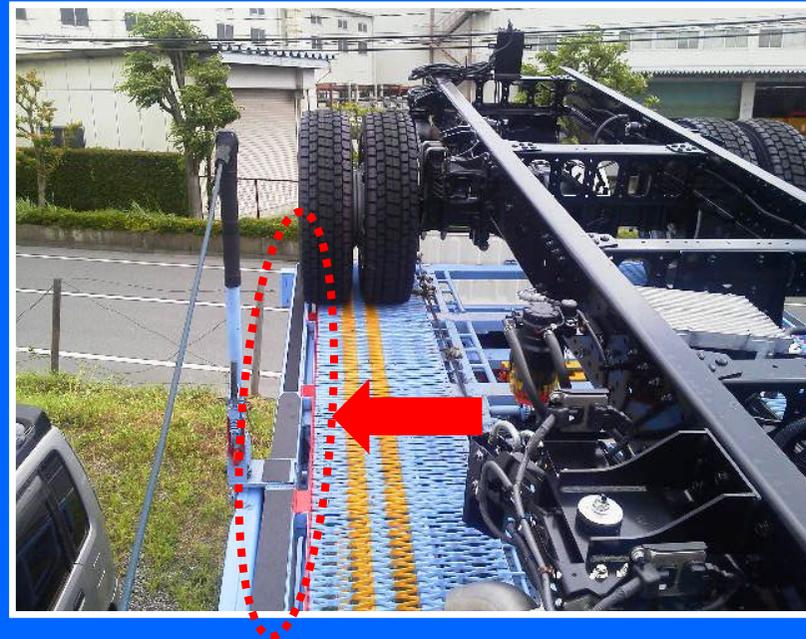
車両荷台上の安全対策(キャリアカー)

CHIYODA

①ガードロープの設置



②荷台端部分に滑り止めの塗布



構内の安全対策

CHIYODA

パレット高さ制限線の設置



定期的な構内パトロールを実施

荷主との連携による荷役労働災害防止対策



(1) 構内安全確保ルール の 順守

『5秒10cmルール』

① 出荷車両置場にて周囲の安全確認を行う



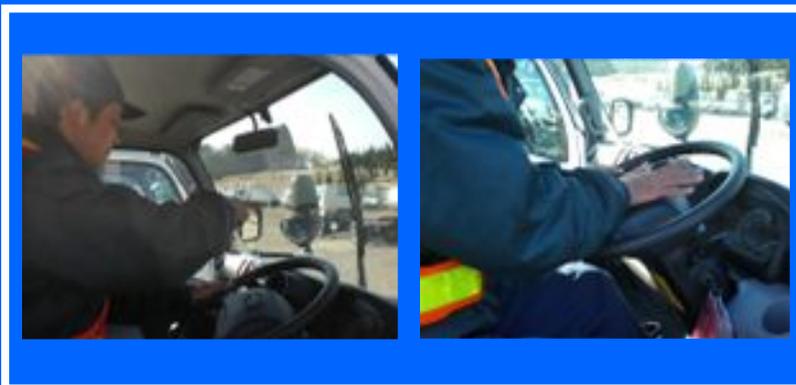
② 出荷車両の確認



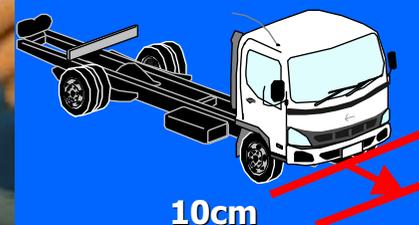
③ E/G始動前にホーンを鳴らし周囲にE/G始動を知らせる



④ E/G始動後“5秒間以上”待ち、周囲の安全確認を行い再度ホーンを鳴らし周囲に発進を知らせる



⑤ 車両を10cm移動させ、停止し、進行方向に間違いがないか確認する

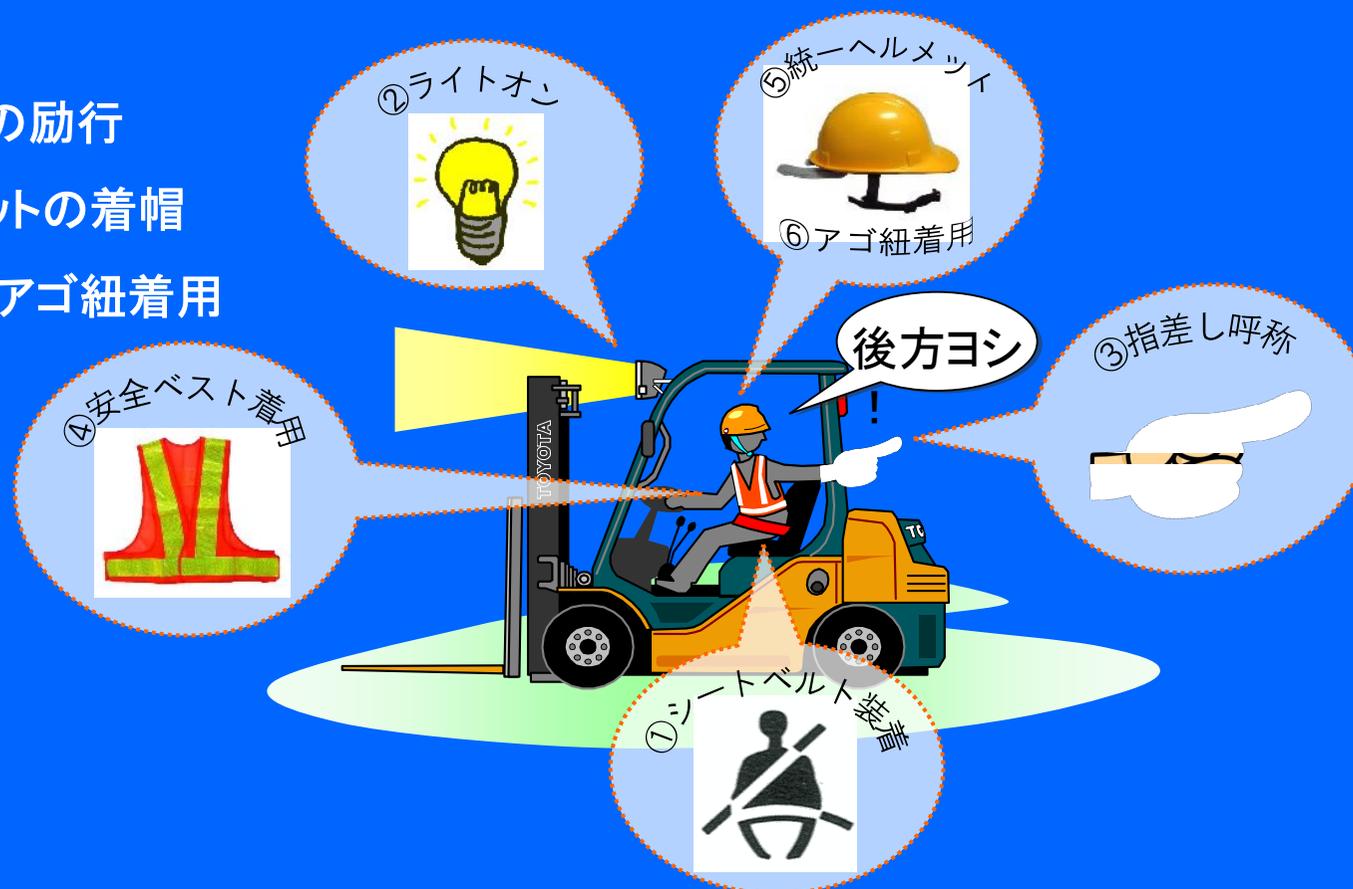


荷主との連携による荷役労働災害防止対策

(1) 構内安全確保ルールへの順守

I 『フォークリフト関係』

- ① シートベルトの装着
- ② ライトオン
- ③ 指差し呼称の励行
- ④ 統一ヘルメットの着帽
- ⑤ ヘルメットのアゴ紐着用



荷主との連携による荷役労働災害防止対策



(1) 構内安全確保ルールへの順守

Ⅱ『トラック関係』

① 輪止めの装着 (待機駐車時も輪止め装着)

② ウイングキャッチの固定

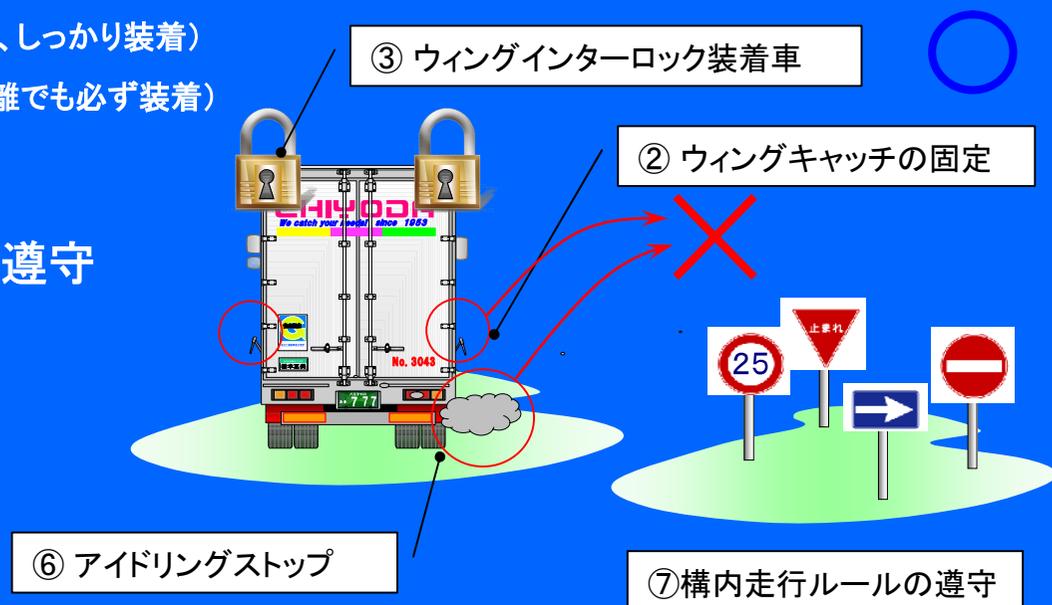
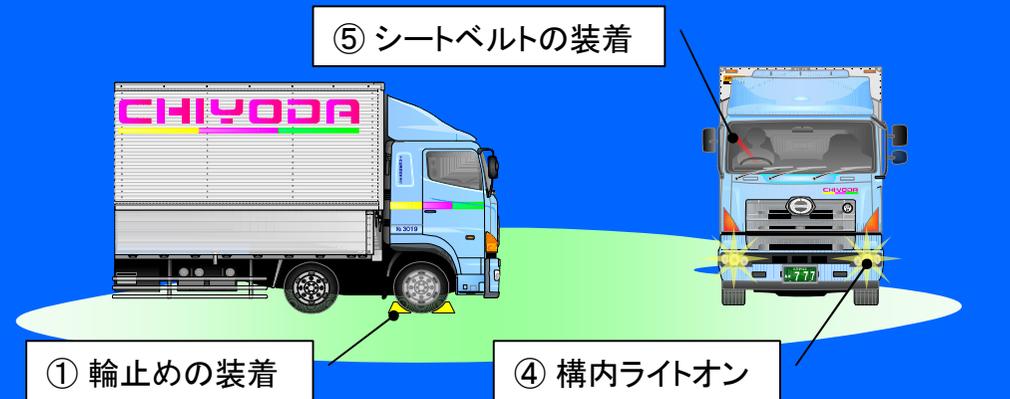
③ ウイングインターロック装着車

④ 構内ライトオン

⑤ シートベルトの装着 (クリップ等で緩めず、しっかり装着)
(構内移動の短い距離でも必ず装着)

⑥ アイドリングストップ

⑦ 構内速度、一方通行、一時停止の遵守



荷主との連携による荷役労働災害防止対策



(1)構内安全確保ルールへの順守

Ⅲ『その他』

①携帯電話の通話禁止 (車両及びフォークリフト運転中)



①運転中は通話しない

②指定場所以外の駐車禁止



②駐車は指定の場所へ

③指定場所以外の喫煙禁止

(工場内では自車キャビン内でも喫煙禁止)



③喫煙は指定の場所で

④ゴミの持込み禁止



④工場へゴミを持込まない

⑤構内走行中の飲食禁止



⑤構内走行中は飲食禁止

荷主との連携による荷役労働災害防止対策



(2)物流定例会の参加

(3)荷主からのトラブル情報展開の徹底

月度納品トラブル情報

再展開	項目	構内トラック制限速度
構内のトラック制限速度は25km/hですが、一部区間標識で10km/hに指定している箇所があります。構内レイアウトに追記をいたしましたので、ご確認をお願いします。		
確認者	サイン記入欄	会社名
日付	名前	コメント
8/9		今後注意する点、感じた事等を必ずご記入下さい。
8/9		1 現場を走行する時は速度に気を付けて走行する。
8/9		一時停止を確実に行う
8/9		再度制限速度を確認する。
8/11		見づらい場所も一時停止と最終行
8/19		制限速度安全確認して走行します。
8/20		作業車にも注意する
8/24		制限速度に注意する。

各ドライバーが日付、サイン、コメントを記入し、周知徹底を図る

- ・安全は日々の安全活動と基本作業の積み重ねによって獲得できるのだと考えています。今後も「安全の確保」と「輸送品質の向上」を企業活動の基本とし、社会的責任を果たしていくと共に、信頼される企業を目指してまいります。

**「ゼロ災」は達成可能と管理者が信じる事
管理者が諦めてはいけない！
安全活動は「継続こそ力なり！」**

ご清聴頂き誠に有難う御座いました。

